

世田谷区立松沢中学校

同窓會會報

第26号
2023年6月12日発行
(令和5年6月12日)

発行責任者
松永 隆
連絡先:東京都世田谷区
松原3-27-27
TEL:03-3327-4730

https://matchu-do-osunuminozeai.jp/



松中同窓会
ホームページは
こちらから!

ゆっくり日常を 取り戻しましょう

会長 20期 松永 隆
日頃は同窓会活動へのご支援ありがとうございます。

2022年度は、新型コロナウイルスの影響がまだまだあり、学校での行事は、私が75周年の記念講演を朝会時にリモートで行ったことと、3月の松中祭展示に同窓会として2枚のポードを出展したこととどまり、運動会、合唱祭には参列出来ませんでした。

新型コロナウイルスの5類移行の流れを受けて、卒業式・入学式に来賓として参列できるようになりました。学校とも話し合い、2023年4月からは、事前の計画をきちんと伝えることで、授業のない時間帯に会議室等を貸してもらえようになりまし。3年間中止を余儀なくされていた「ホームカミングデー」も、10月21日に開催できることになりました。

また、昨年は清澄公園で講演会を実施しましたが、今年は、休日に松沢中学校の会議室で同窓生の講演を行う予定です。

今後、講演者を卒業生や関係者から募集しますので、「講演をしたい方」、「この方に講演をやっていただきたい方」がいらいやいましたら、本年9月末までに会長までメールにてお問い合わせ、連絡ください。イベントの参加者が多かった高齢者にも気軽に参加できるものを設定したいと思えます。3年間実施していなかった蓄えも多少ありますので、行事の後の自由参加の懇親会も、同窓会からの補助を厚くして予定します。

ただ、パンデミックはいつ再来するかも知れませんが、当然ながら、直前での中止や変更があることはご承知おきください。「朝令暮改は良いことだ」と発想し、「ゆっくりと日常を取り戻しましょう。」

★2023年10月21日(土)ホームカミングデーを開催します。
(場所:松沢中学校ミートングルーム 9:30~13:00)
※時間帯は前後することがあります。

★2023年11月19日(日)同窓会講演会を開催します。
(場所:松沢中学校ミートングルーム 15:00~17:00)
※時間帯は前後することがあります。

卒業生またはその関係者で、お話をしたい方を広く募集します。詳しくは同窓会ホームページをご参照ください。

松中近況



校長 山村 恵子

日頃より、同窓会の皆様には本校の教育へのご理解と温かいご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の不安と心配を抱えつつも、学校では少しずつ活動できる範囲を広げていきました。ここ数年でできなかった「あきらめていた」行事にも取り組むことができました。子どもたちの何事にも前向きに一生懸命取り組む姿勢に助けられ、この一年を乗り切ることができたと思っています。

3年間のコロナ禍での教育活動を通して、もちろん失ったものもありますが、今まで当たり前に行ってきた教育活動を改めて振り返り、分かったことや気付いたこと、新たに生まれたことも数多くありました。

令和5年度は、この三年間の経験を生かし、新しい視点を持って、子どもたちにとって、安心・安全・価値のある教育を進めてまいりたいと思います。皆さまのご理解・ご協力、そ

【令和4年度 学校の教育活動報告】
してお力添えをよろしくお願ひ申し上げます。

●入学式

令和4年度の入学式は、4月7日に挙行されました。今回の入学式もコロナ対策のため、ご来賓の参加なし、2、3年生の出席なし(教室でオンライン配信を視聴しました)、保護者の参加人数を制限するなど制限ありの開催となりました。119名(ときわ学級含む)の新入生を迎え、通常級9クラス、ときわ学級3クラスで令和4年度がスタートしました。

●運動会

3年ぶりに5月開催となった運動会。令和4年度運動会のスローガンは「Take a new step」思いを繋ぎ、新たに築く。このスローガンには、コロナ禍でもそのときの最大限の力を出して運動会を高め、つないできた先輩たちの思いを自分たちが大切に繋いでいくとともに、新しい一歩を踏み出すという思いが込められているのだそうです。

●3年生修学旅行

運動会当日、3年生が中心となり、自分たちの持てる力を一杯発揮して全力で取り組む生徒たちの姿は本当に素晴らし、感動的でした。

1、2年生校外学習
3年ぶりに二泊三日の修学旅行(京都・奈良方面)を実施できました。

新幹線の座席の向きは前を向いたまま、宿舎での食事も背中合わせで黙食、など感染症対策

のための数々の制限はありましたが、参加した生徒は本当に楽しそうでした。生徒たちの輝く笑顔と、何とませんがすがすがしい節度ある行動に三年間の成長を感じました。

●松中祭(舞台の部)

3年ぶりに全校が一堂に会して実施しました。感染症対策のため、自由曲一曲のみの披露、コンクールではなくクラス発表という形をとりました。松中祭の実施経験がない3年生でしたが、1、2年生を力強くけん引し、これからの続く新しい一歩を踏み出してくれました。

●卒業式

令和5年3月20日、3年ぶりにご来賓、人数制限なしで多くの保護者の皆さまに見守られ、114名(ときわ学級含む)の卒業生は立派に松沢中学校を巣立っていきました。

今年の卒業生は3年前、コロナの影響をもろに受け、3か月遅れで6月7日に入学してきた生徒たちです。コロナ禍で暗くなりがちな世の中にあっても、日々の学校生活を前向きに過ごし、協力して乗り越えてきた卒業生に、心から「敬意」をあらわし、惜しみない「賛辞」を贈ります。これで卒業生総数は17、108名となりました。

2023年度
このメンバーで頑張ります。
(常任幹事会メンバー)

会長	松永隆	2020期(留任)
副会長	朝倉俊道	2020期(留任)
副会長	小野澤健	2020期(留任)
副会長	大庭美幸	2020期(留任)
副会長	伊東雄大	2020期(留任)
副会長	鈴木京子	2020期(留任)
副会長	佐藤とき枝	2020期(留任)
副会長	木田隆	2020期(留任)
副会長	宮森和彦	2020期(留任)
主任会計監査	貝原延栄	2012期(留任)
常任幹事	大野裕幸	2012期(留任)
会計監査	鈴木和夫	2031期(新任)
(評議員メンバー)いずれも留任		
旭正勝	吉川弘二	1912期
梅木秀幸	寺島誠秀	1917期
都筑直隆	川瀬勝規	2714期
新垣壯太	竹林聡一郎	2756期
田内花子		7257期

紙面の刷新について

本26号から会報紙のサイズをA4の8頁にしました。理由は以下です。

◎電子送付の会員も1割を超え、今年の卒業生の多くには、スマホアプリの添付ファイルで送付されるので従来のB4変形では見づらい。

◎A4サイズの場合は、普通のプリンターで簡単に印刷でき、ファイレインクも容易である。

また、ホームページでも納入者を載せて欲しいという要望もありました。そこで、来年発行の27号からは、納入者名が掲載されている最後のページもホームページに掲載することになりました。個人情報扱いの変更ですので、年会費納入時に、掲載可否を確認しています。「掲載する」あるいは記入がない場合は、会報紙およびホームページに納入者名を掲載しますので、ご注意ください。

会長 20期 松永隆

先生の異動

●転出

主幹教諭(技術)	石川 正数	世田谷区立駒沢中学へ
主任教諭(数学)	金野 恵也	稲城市立稲城第一中学校へ
教諭(国語)	伊藤 理那	八王子市立松木中学校へ
教諭(社会)	日高 徳正	愛知県東海市立富木島中学校へ
教諭(保健体育)	中脇 望	町田市立町田第一中学校へ
教諭(英語)	福島みなみ	目黒区立目黒中央中学校へ
教諭(特別支援)	宇都宮文香	目黒区立第七中学校へ

●転入

主任教諭(数学)	川口 徳明	八王子市立別所中学校より
主任教諭(技術)	萩原 卓朗	北区立明桜中学校より
主任教諭(特別支援)	石橋 裕子	品川区立伊藤学園(後期課程)より
教諭(国語)	榊原 良	町田市立小山田中学校より
教諭(社会)	住廣 清美	杉並区立井草中学校より
教諭(保健体育)	渡辺 昌幸	杉並区立大宮中学校より
特別支援学級支援員	宇田川 容子	世田谷区立世田谷中学校より

同窓会講演会

常任幹事 20期 貝原 延栄

素晴らしい秋晴れに恵まれた2022年10月26日、江東区の清澄庭園大正記念館にて、松沢中学校同窓会企画行事のひとつとして講演会を開きました。またまたコロナ禍ということもあり、敢えて平日の昼過ぎの時間帯で高齢者向けの講演会にしました。講師には松沢中学校20期(1967年3月卒業)の宮森和彦さん(70才)をお迎えしました。宮森さんは中央大学理工学部電気工学科を卒業して一般企業に3年程勤



めた後、国際協力機構(JICA)が派遣する海外協力隊に参加したことがきっかけで、30年間に渡りガーナ、スーダン、パラグアイ、ザンビア、ケニアなど20ヶ国以上の開発途上国で技術協力の活動をされてきました。スライドを使いながらの経験談はあまり身近では見聞きすることのないとても興味深いものでした。内戦状態が長かったスーダンでは道路沿いの地雷注意の看板、戦車や飛行機の残骸が普通に存在する過酷な日常があったこと。飲料水を作るのに大変苦労したこと。宮森さん自身が断食(ラマダン)を体験したこと。マラリアに10回はかかったことなど。尚、最近では海外協力隊に参加する人達の男女比は女性の方が高くなっているそうです。帰国後は、東日本大震災や西日本豪雨や宮城県丸森町の水害などの現場でボランティア活動に参加。



現在もボランティアで介護タクシーの運転をされています。『人生は一度だけです』『皆様のおかげで今の自分ができるので、その感謝の気持ちをできる行動でお返ししたい』という気持ちで宮森さんのボランティア精神の元になっっているそうです。講演後の質疑応答の時間には沢山の挙手もあり、時には笑い声も上がるなど和気あいあいのうちに講演会は終了しました。また、この講演会にはオンライン(Zoom)で4名、会場には24名、9期から33期まで28名の方々の参加がありました。講演会終了後、有志11名が近くのデニーズに立ち寄り、楽しいひとときを過ごしました。他にも12期の5名はプチ同期会でも別の場所に繰り出しました。

松沢中で
小講演会を行いました

会長 20期 松永 隆



2022年9月に校長先生から松沢中創立75周年の記念講演の依頼があり、開校記念日の11月7日の朝会の時間の10分の短い時間でしたが、小教室よりリモートですべての教室に配信しました。(昔と違って開校記念日はお休みではありません)

「会長が中学生の時の松中をイメージして話して下さい」との要望でしたが、56年前の事です。個人的には中学時代最も衝撃的な事はピートルズの来日でしたが、保護者の方ですら「ピートルズは歴史と知っている程度」との事で、1964東京オリンピックや運動会、新幹線ではなく「ひので号」で行った修学旅行、そして固定電話しかなかった時の恋の話などをスライドを使って講演しました。コロナ禍で学校の行事に同窓生は3年以上参加できませんでしたが、校長先生を先頭に多くの教職員、保護者のご尽力で、講演が実現できたことに深く感謝しています。

松中祭(展示部門)に
出品しました

副会長 20期 朝倉 俊道



卒業式も間近に迫った3月9日より3日間、「松中祭(展示部門)」に同窓会も出品した。どうかと校長より提案され、過去の松沢中学校の写真を、生徒さんの作品と一緒に展示しました。生徒さん以外のご尽力いただきました校長先生、副校長先生、美術の先生をはじめとする教職員の皆様から感謝します。コロナ禍で、ホームカミングデーも中止を余儀なくされ、同窓会もアピールの場を失ってしまいましたので、復活の第一歩と考えております。

行政のコロナ対策の詳細な方針がなかなか決まらない中で、学校には同窓会に対して最大限の配慮をしていただきました。会場では、過去の松中の写真の他に、今年度作成した同窓会の旗も展示させていただきました。

また、会場の管理をされたPTAの役員の方々には、生徒さんの連絡先の取得、75周年講演の内容についてのアドバイスもいただき感謝しております。

今後、どのような形で卒業生に対するアピールが出来るのか、学校と一緒に模索していきたいと思えます。

卒業式に出席しました

会長 20期 松永 隆



2023年3月20日、松沢中学校の卒業式が保護者、教職員及び20名程の来賓が見守る中挙行されました。保護者以外が参加するのは2019年3月以来でした。今回卒業された114名が「威風堂々」に合わせて、マスクを外して入場し、入場が終わるとマスクを着用しました。証書授与のときにも外しました。保護者と来賓は、ずっとマスク着用でした。

校長先生から一人ひとりに卒業証書が授与されました。怪我で階段を登ることが出来ない生徒への授与では、校長先生が壇上から降りて直接渡されていきました。また、授与の最中の音楽は、昨秋に無観客で行われた「松中祭合唱」での録音が流れていました。校長先生をはじめとする教職員の皆さんが、いかに「生徒ファースト」でこの3年間創意工夫して、難局を乗り越えてきたかがわかりました。

卒業生としてもこのような先生のご指導に心から敬意を表します。卒業生3名の「別れのことば」も感動的でした。「ありがとう」の曲で誇らしみに退場していく卒業生に惜しみない拍手を送りました。

入学式に出席しました

会長 20期 松永 隆



2023年4月7日、桜がほほ散った景色の中、松沢中学校の入学式が保護者、教職員及び来賓の出席のもとに体育館で挙行されました。在校生は、教室からZOOMで参加しました。同窓会が来賓として出席したのは4年ぶりです。新入生は97名と例年より少なめですが、拍手とともに「四季・春」が流れる中晴れやかに入場しました。教職員の方々は全員マスクなし、生徒、保護者、来賓は、マスク着用と、withコロナの過渡期の風景と感じました。校歌斉唱では、新入生はまだ「聞くだけ」でしたので、卒業生が多い来賓が一生懸命歌いました。

担任の先生から一人ひとり名前を呼ばれ、起立する生徒も遅しく見えました。校長先生からは、中学生としての心構えなどのお話がありました。新入生代表の誓いの言葉や、3年生からの歓迎の言葉も立派なものでした。式が終わった後、校長先生からすべての教職員一人ずつの紹介がありました。学校を支えるすべての人を生徒、保護者、来賓に伝えるのは良い事だと思います。「カノン」が流れる中退場していった新入生の皆さん、充実した中学生生活を始めてください。

下高井戸が
変わっていきます

会長 20期 松永 隆

「地先道路」と地下道
現在京王線の高架の工事があちこちで行われていますが、完成期日がいづつになるか、地元の住民にも良く分かっています。昨年、工事の期間が2031年3月末まで延長されたという記事がありました。ただ、高架化に付随する工事では、住民にメリットがあるものも出てきはじめています。線路に沿った道路の整備です。道路工事の看板に「地先道路築造」と、見慣れない言葉がありました。高架工事の主体は東京都ですが、道路整備の工事は世田谷区が行っています。「地先道路」とは、幅6〜8mで車がすれ違え、火災時に消火活動を行えるように250m間隔で配置するのが、区の計画だそうです。早めの整備を期待します。あともう少し分かりやすいネーミングを期待します。

高架になると必ず消えてしまふと思う施設が線路の下の地下道です。踏切がなかなか開かないので、重宝しています。もともとは南北に1つずつ出口のある長い地下道で、北側の出口は、駅から100mあまりあり、使い勝手が良くなかったそうです。そこで、地元の熱心な働きかけにより、50年くらい前に北側に駅に近い出口が増設されて利便性が向上しました。多くの方が使っています。なお、北側の駅に近い出口は駅のエレベータ設置工事の影響で、少し東側に移動したそうです。

各期だより

同期会を開く際は同窓会から15名以上(80歳以上は3名以上)の参加で助成金が出ます。詳しくは、ホームページを参照するか松永会長までご連絡ください。

8期

8期ミニ同期会の再開を目指して

幹事 半田 敏雄

コロナ禍も三年になり、ミニ同期会も二年前に一度臨時に開催して以来休会が続いています。そろそろ再開してはどうかとの声もあり、再開を検討しています。ミニ同期会の常連だった吉本孝君が、昨年三月に亡くなり、常連の参加メンバーがだんだん少なくなっていく中で、参加者がどれだけ集まるかという懸念もあります。ともかく元気でいるうちに旧交を温めたいと考えています。

5月8日には、コロナがインフルエンザと同じ5類に変更されるとのことです。それ以降は、感染対策を十分にしようで集まることも出来そうです。参加可能な人数も確かめようで計画してみたいと思います。

この三年間は、コロナに振り回された期間でしたが、これからは菓こもり生活も徐々に解消されていくと思われま。すので、積極的にミニ同期会の再開を目指していきたいと思。います。我々の年代は、残念ながらいつ何が起きてもおかしくない年齢になりましたので、集まれるときに集まる、ということも大事なことでないかと思。っています。

20期

雨上がり同期会!

20期同期会
副会長 藤原 愛子

コロナ感染流行で二年延期されていた同期会を、2022年5月21日に、やっと実現することができました。

小石川後楽園の「涵徳亭」にて、食事なし、酒類なし、唄なし、お茶に和菓子のみの会でした。という、聞いた限りでは何とも大人しい集まりを想像されそうです。ところが、これが楽しかったのです!

70歳を過ぎて大規模な同窓会計画はもう大変なので、今からコンパクトな会となり、雨の中22名が集まりました。

マスクをしているし久しぶりだし、受付時には「この人誰?」状態でしたが、同期の常ですぐに昔の顔が浮かびま



松永中学校第20周年同期会 2022年5月21日 小石川後楽園 涵徳亭

近況報告の大半は仕事や趣味より「健康状態」や「病気」な

22期

「超ミニミニ」同期会

積田 直人

先日、超ミニミニ同期会を私とY・IそれにY・Kの3人で行いました。

その内の一人Y・I君が震災後の福島復興に尽力していますので、ごく簡単に紹介し

ます。彼は元々同県との繋がりが深かったこともあり、今回、同県榑葉町に日本初の低温地熱発電所を中心とした『再エネパーク』を運営する会社を有志と共に立ち上げ、クリーンエネルギーの供給と雇用の創出に取り組んでいます。

また、同町内に『榑葉の秘密基地(仮称)』という若者達との賑わい創出拠点を作り、地域全体を盛り上げようとしています。

この話を聞いたY・K君などはその趣旨に大いに賛同し、『秘密基地』立ち上げには実際にひと肌脱ぐこととなりました。

私自身も福島では嘗て4年間勤務したことがあり、地元の方々には大変お世話になったので、彼とその仲間たちを大いに応援したいと思。っています。

のですが、これがみんな明るい話っぷりで、聴く方も同調したり笑ったりの和やかさでした。会の終わりに、みんなの行いが良いのか雨がありがた、美しい庭園で記念撮影。元気な再会を誓った同期会でした。



ます。我々22期は今年愈々古希を迎えますが、まだまだやることはあると思。い定め、アクティブシニアとして更に生き生きと暮らしていきたいと思。います。最後に、松中の現役諸君が伸び伸びと育つことを祈り、且つその活躍を期待します!

31期

還暦同窓会万歳!

鈴木 美恵子

2022年11月20日(日)、「78松の会第7回『還暦』同窓会」が渋谷エクセルホテル東急で開催されました。

私たち31期生は1995年に第1回を開き、その後は4年に一度、オリンピッククイヤーに同窓会を開いていま

す。前回は、2020年の東京オリンピックの年を避けて一年前倒して2019年に、そして今回還暦祝いを兼ねて2022年に開きました。



未だ終息の見えないコロナ禍での開催は、参加者も減ってしまおうのではと懸念していましたが、そんな不安は全く無用でした。川上先生と小澤先生をはじめ78名の参加があり、3年ぶりの再会で懐かしい話に花が咲きました。記念撮影の時には子供の頃のようにワイワイと盛り上がり、その光景は圧巻でした!! この「還暦同窓会」を機に、これから先何があるかわからないので会える時にと、2年毎に同窓会を開催することにしました。私も会計幹事として皆さんに助けってもらいながら長く続けていけたらと思。っています。「78松の会」のみんな、元気で頑張ろうね!!

71期のみなさん 成人おめでとう



71期 内田 輝
成人式を迎えるにあたり昨年より両親と共に準備を始めました。

私は幼少期より空手道を学んでおり、その為人よりも筋肉が発達している部分が多いため既成のスーツが合わなかったのでもオーダーする運びとなりました。そこで今まで知らなかったことを知ることが出来ました。スーツをオーダーするのにこんなにいるいろいろなことを決めていかないといけないことやそれに対して代金も加算されていくことでした。私だけだけでなく両親も知らなかったことが多かったと語っていました。そこで両親の温かさを感じる事が出来ました。

私は松沢中在籍中はとても先生方の印象に残る生徒だったと思います。

あの頃はやんちゃでしたが松沢中を卒業し日本一を目指すために地方の高校へと進学し、今現在も日本一の大学へと進学することができました。そして高校生活から現在に至るまでずっと寮生活を送っております。

松沢中で学んだことは大切な友を作るということでした。

先生方も自分達の言うことに耳を傾けてくださり信じるこの意味や今、頑張る意味を教えてくださいました。在学中はそれを実感することはなかったのですが自分が成長すると共にそれを感じる様になりました。

成人式当日は日頃から親しくしている友人や中学卒業以来会う友達が沢山成人式に参加してあり会ってお互いの近況やあの頃はなどの話しをして楽しい1日となりました。

成人式を終えて思った事はこれからももっとしっかりと将来を見据えて前進していきたいと思いました。もう成人なのだからと。

松中生の日常

会長 20期 松永 隆

卒業してから、ずっと学校に行っていない方もいるので、学校の現状をお伝えします。

学校目標は、「夢をはぐくむ学校」で
・互いを認め合う心・確かな「社会力」
・自ら学ぶ力・探究的な学び・信頼と誇りの持てる学校となつていきます。

現在、生徒が力を入れていくものに生徒会本部主催の「福島ひまわり里親プロジェクト」があります。

東日本大震災で被害を受けた福島の復興支援のために、福島由来のひまわりの種を植えて育て収穫した種を福島に送るものです。

福島では、集まった福島由来の種を再度販売したり、栽培して一部はバイオ燃料として使うとのことでした。

ひまわりは職員室の花壇にあります。

クラブ活動では、文化系は美術部、吹奏楽部、書道部、自主活動部、運動系は、野球部、サッカー部、バスケットボール部、陸上競技部、ソフトテニス部、バドミントン部、バレーボール部、卓球部があり、学校の先生だけの指導から外部の方の指導への移行も行われています。

生活環境としては、教室、体育館はすべて冷暖房完備です（教室のエアコンは老朽化での故障も多いので、2023年度更新される予定です）。またタブレットは持ち帰り可能でコロナ流行のような場合にも機動的に教育を受けられる

よくなっています。
学校の現状は松沢中学校のホームページをご覧ください。



<https://school.setagaya.ed.jp/tmawa/>

同窓生プチ近況報告

（2022年4月〜2023年3月）
※紙面の都合上、一部の方の近況のみ掲載しています

3期 神田 令子(矢代)

東京生まれの私にとつては、下高井戸そして松中はそのさとの様になつかしく大事に思つて居ます。只、残念ながら思いもかけず大変な年になって、失礼して居ます。済みません、大変と思いますが、頑張つて下さい！

5期 齊藤 祥子(米谷)

中学校一年生の思い出。近くの松沢小学校の校舎を借りていました。運動場を借りていました。その鉄棒で、片足で100回廻つた思い出があります。松小の卒業生作品で、80周年の時、私の絵が出ていました。

7期 宮崎 晋一

“一を知つて二を知らぬなり卒業す” | 虚子 | N y k

に38年、鈴木光蔵先生によくご来館いただいた相田みつを美術に23年間。2022年2月に83才になり、すべて勤めから解放されました。

8期 向井 啓

私は合気道、太極拳、詩吟と3つの師範の資格をもらつている。(82才4ヶ月)

9期 高崎 龍介

会費納入者リストに同期のなつかしい名前を見ることは、楽しくなります。幸いお互いに会えなくてもお元気なことがわかります。これからも健康な限りご支援を続けたいと思います。

10期 寺村 彰

今年2022年3月末で自由人になり、現在81才です。元気に過ごしています。

10期 入江 宣子(半谷)

毎号なつかしく読んでいます。

10期 小作 幸夫

コロナで活動が制限されています。この様な時こそ、真価が問われます。10期同期会会長として今何を成すべきか。今年こそ答えを出したいと、前向きに希望を持つて考えています。

11期 高瀬 セツ子(米谷)

何とか趣味等頑張つてやっておりますが、同期の知り合いが少なくなつて寂しく思つております。

11期 森井 仁(伊藤)

新しい松永会長を迎え同窓会の大いなる発展を期待致します。

12期 中井 詔太郎
毎年1回のカラーの会報拝読するのが楽しみです。

12期 新井 良子
同窓会会報第25号を拝見しました。下高井戸駅が高架化にむけて変化すること。いつ頃完成するのか楽しみに待っております。光景の発信楽しみにしております。

12期 武田 隆三
下高井戸商店街の様子、懐しく拝読いたしました。

12期 池田 辰彦
12期生の皆さん、旭君、早く同期会やりたいネ!

12期 加島 妃呂子
この美しい地球の何処へでも自由に行き来できる日が来る事を、ニュージージーランドより願っています。

13期 倉本 泰治
長びくコロナ自粛のせい、何もしたくなく過ごしています。でも活力アップの為に、8,000歩/日を目標に歩きまわっております。それと2〜3回/週の老人会テニスも頑張っております。

13期 大江 匡明
幹事の皆様ご苦労様です。毎年同窓会報が届くのを楽しみにお待ちしております。私は毎日1時間程度赤堤町内を散歩しています。

13期 前山 道明
会報送付ありがとうございます。コロナ禍により、数年上京していません。松中の情報をあと数年続けて欲しく思います。

14期 田口 正之
同窓会の開催を学校内にて行える事を期待しています。(コロナ禍終結後)

14期 村山 和子
春々初夏のウグイス、初秋の赤トンボに心和ませる、ど田舎の暮らしです。喜寿を過ぎ、まだまだ生きてゆかねばならぬのも面倒だなあ。・・と。60〜70年代のアメリカンポップスのCD音楽を一日中流して聴いています。

14期 野間 元夫
6年程前に、さるゴルフコンペで、偶然野球部で2年先輩だった12期の旭先輩と同組で回る事があって、懐かしかったです。

14期 石森 潔
木造校舎の隣は牧場で、都会と田園入り混ざったのどかだったあの時代を思い出してあります。ハードからソフトへ、ペーパーレスへ挑戦します。

15期 白浜 雅昭
こんにちは!御苦労様です。六本木で45周年を3月1日に迎えました。是非御来店お待ちしております。ライブハウスBe(ベ)で検索して下さい!同窓生は30%割引きさせて頂きます!

15期 飯田 敏夫
今年(令和4年)1月に最愛の妻が大動脈瘤乖離(脳虚血発作)という病名で突然この世を去り帰らぬ人となりました。今年5月に結婚50年を迎える矢先でした。未だ信じることが出来ず、悲しみと寂し

さが募る毎日です。

15期 富士田 照子(石井)
大変御世話になりました。ありがとうございます。懐かしく拝見いたしております。

16期 杉山 久二
御苦労様です!国際貿易コンサルとして現役続行中です。

17期 徳重 裕士
幼稚園(松原学園)を営んでおり、毎日が戦場ですが、大勢の子ども達から元気をもらい、日々若返っているような気がします。皆さんもお元気でお過ごし下さい。

19期 小池 洋次
『アメリカの政治任用制度』(東洋経済新報社)を2022年7月に刊行。是非お読みください。

19期 尾崎 秀夫
下高井戸駅前の再開発案を見ると、北口の駅前広場はなくなる様に見受けられます。(駅前広場になる?)下北沢と同じ様に昭和の香りがまたひとつ消える様で、若干淋しい気がします。再開発に尽力される商店街関係者の方々に申し訳ないですが・・・

19期 桑田 丹
ウォーキングフットボール(歩くサッカー)、ゴルフ、ボッチャ、老人ホームでのアルパイトなどで忙しくしています。

19期 間瀬 友典
シニア対象の体操や講座など受講して楽しんでます。

19期 大島 正克
18期の鈴木誠一郎さんのもとで活動していた19期の音楽部員は、「さみどり会」というサークルの下で集まっています。コロナが終息して集まる機会が増えることを楽しみにしています。

20期 鈴木 昭
未だ現役ですが、70才を境に身体の負担を感じるようになります。仕事は週休三日にしました。趣味のヨットを霞ヶ浦に浮かべ楽しんでます。一緒に如何ですか。

20期 明石 英男
大病もせず、この歳まで無事に到達できたことに感謝です。勤めのほうも今年いっぱいリタイアです。会報紙を今まで郵送でお送りいただき大変ありがとうございます。

20期 進野 幸子(足立)
会報等お送り頂きありがとうございます。三月末、主人が教職・車、共にリタイア致しました。生活リズムが大きく変わりましたが、不具合の出始めた身体をお互いに労わりながら、ゆつくり日々を感謝して過したいと思えます。(2022年6月21日)

21期 磯部 光章
心臓血管専門の榊原記念病院(府中市)の院長をしております。心臓がご心配の方がいららご紹介下さい。病院電話042-3314-3111

21期 杉本 恭輔
21期は4人しか年会費払ってないようで、ちよつとさび

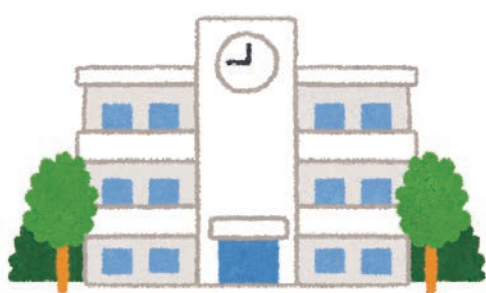
しいです。昔遊んだ仲間がどうしてるか知りたいです。

33期 松井 啓
コロナウイルスが良くなったら、また少々集まると良いですね。

33期 倉橋 茂子(佐藤)
久しく下高井戸周辺に行っていないのですが、京王線の高架化進んでいるのですね。懐かしい町が変わって行くのは少し寂しいですね。

65期 金丸 美緒
仕事の都合で久しぶりに京王線ユーザーになりました。車窓から臨む松沢の学舎が、私の心のオアシスです。標準服リニューアルおめでとうございます。

69期 永田 隼一
毎年会報を送って頂き、どうもありがとうございます。事務局の方々に感謝申し上げます。



同窓会からのお願い

会長 20期 松永 隆

1. 会報紙への投稿

- ◎同期会報告 コロナ禍で開催出来なかった同期会も今年は開催される期もあると思います。是非同期会の様子(400字程度)と集合写真を送付願います。締め切りの関係で2月までに送付ください。
- ◎近況報告 電子送付の方も増えましたので、近況報告(100字以内)で送付ください。
- ◎寄稿 会員の皆様に伝えたい事があれば、会長にご連絡下さい。
会長アドレス president@matchu-dousou.mimoza.jp

2. 電子化送付への移行

同封の書面でもお願いしておりますが、現在郵送の方でも電子メール受取でも良い方(4期~71期の方)は電子メール添付、72期以降はスマホアプリ「すぐる」添付への移行をお願いします。また、メールアドレス変更等の会員の異動に関する連絡も下記お願いします。

会報送付先変更等連絡アドレス kaiho-sofu@matchu-dousou.mimoza.jp

※電子メールが使えない方へ

1, 2のご連絡で、電子メールが使えない方は、会長の自宅へ郵送または電話でお願いします。

郵便の場合は 〒156-0043 東京都世田谷区松原 3-27-27 松永 隆

電話の場合は 03-3327-4730 (通常留守電です)

■ご注意■

同窓会への連絡を松沢中学校へされる方が散見されますが、学校には同窓会の名簿もなく対応もできないばかりか、お忙しい教職員にもご迷惑がかかりますので、同窓会へ直接お願いします。

同窓会はあなたの年会費で成り立っています

年会費を納めている会員の皆さま、いつもありがとうございます。

会費納入方法については、下記のとおりですが、郵便局の手数料が現金の場合値上がりしていますので、銀行振込もご検討ください。なお、卒業期は会報をお送りした封筒の右下に印字されていますが、「91-2023年4月1日現在の年齢」で計算できます。

1. 年会費 1口1,000円(何口でも結構です。但し1年分の入金となります)

2. 払込(振込)期間 2023年4月1日~2024年3月31日まで
(この期間での入金、不掲載を希望した人以外は、2024年6月発行会報27号に氏名を掲載します。また個人情報保護ルールの変更により、氏名掲載ページは27号よりホームページにも掲載しますので、ご注意ください。)

3. 払込方法

①郵便局での払込 会報紙に同封された払込用紙か郵便局にある青い払込用紙で、口座記号・番号

00140-5-359989 加入者名 世田谷区立松沢中学校同窓会 でお願います。同封の用紙でない場合は、氏名の頭に卒業期をお書きください。

また、氏名の掲載を希望されない方は、氏名の後ろに掲載不可とお書きください。

②銀行振込 ATMかインターネットバンキングでの振込
振込先 ゆうちょ銀行 〇一九店 当座 359989

セタガヤクリツマツザワチュウガッコウドウソウカイ
振込人氏名の頭に卒業期(数字2桁)を入力してください。
また氏名掲載を希望されない場合は、振込人氏名の後ろに「ケイサイフカ」と入力してください。



2022年度世田谷区立松沢中学校同窓会収支決算報告書

自 2022年4月1日 世田谷区立松沢中学校同窓会
至 2023年3月31日 会長 松永 隆

単位(円)			
前年度繰越金	2,521,816	ゆうちょ銀行	2,791,604
今期 収入	934,420	現金	24,813
今期 支出	639,819	合計	2,816,417
次年度繰越金	2,816,417		

■収入の部 単位(円)

科目	金額	摘要
1.前年度繰越金	2,521,816	
2.協賛金	1,000	協賛金
3.年会費	933,400	1口 1,000円
4.全体行事	0	
5.その他	20	預金利息
合計	3,456,236	

■支出の部 単位(円)

科目	金額	摘要
1.会報紙発行	277,369	会報紙印刷、送付返信用はがき印刷
2.通信費	144,545	会報紙発送
3.事務費	135,508	印刷用紙購入・交通費補助,ZOOM年間使用料
4.広報費	8,238	インターネット年間使用料
5.会議費	37,885	懇談会、打合せ時のお茶代
6.助成金	3,000	同期会助成金
7.新企画助成金	33,274	同窓会行事会場費、案内ポスター・講師謝礼
8.全体行事	0	
9.予備費	2,816,417	次期繰越金
合計	3,456,236	

■定期貯金 2020年4月よりゆうちょ銀行に預け入れております。

前期繰越金	今期積立金	今期取崩金	次年度繰越金
839,000	0	0	839,000

以上、ご報告します 2023年4月3日 会計 20期 木田 隆

以上、監査の結果相違ありません。 2023年4月12日 監査 46期 桃尾 俊明
22期 鮎川 清則

2023年度世田谷区立松沢中学校同窓会収支予算書

自 2023年4月1日 世田谷区立松沢中学校同窓会
至 2024年3月31日 会長 松永 隆

■定期貯金 2020年4月よりゆうちょ銀行に預け入れております。

前期繰越金	今期積立金	今期取崩金	次年度繰越金
839,000	0	0	839,000

単位(円)

前年度繰越金	2,816,417
今期 収入	900,020
今期 支出	883,096
次年度繰越金	2,833,341

■収入の部 単位(円)

科目	金額	摘要
1.前年度繰越金	2,816,417	
2.協賛金	0	
3.年会費	900,000	1口 1,000円
4.全体行事	0	
5.その他	20	預金利息
合計	3,716,437	

■支出の部 単位(円)

科目	金額	摘要
1.会報紙発行	180,064	印刷(会報紙、はがき、封筒宛名印字)、編集
2.通信費	170,362	会報紙発送費用・ホームカミングデー通知はがき
3.事務費	134,370	備品消耗品、ZOOM利用ライセンス、遠方幹事交通費
4.広報費	32,000	ホームページプロバイダー支払い、ソフトライセンス
5.会議費	259,000	懇談会や打ち合わせ時のお茶代
6.助成金	50,000	10期分の同期会助成金
7.新企画助成金	74,000	ホームカミングデー、若年層/年記者向けイベント
8.全体行事	0	
9.予備費	2,816,641	次期繰越金
合計	3,716,437	

上記金額に変動及び科目外支出が生じた場合、予備費より充当させて頂きます。